

## 令和3年度 第3回学校運営協議会 議事録

### 1 開催方法

新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、2月8日（火）に資料を郵送で委員に送付し、郵送により委員から回答を聴取するかたちで実施。

### 2 回答者

学校協議会委員（6名全員より回答を頂いた。）

会長	辻	量子
副会長	岩野	豊治
委員	大堀	彰子
委員	坂部	弘重
委員	金築	千晶
委員	中島	由香

### 3 議事一覧

- 【1号議案】令和3年度 大阪府立三国丘高等学校 学校評価について
- 【2号議案】令和4年度 大阪府立三国丘高等学校 学校経営計画について
- 【3号議案】令和3年度 学校教育自己診断結果を踏まえた本校の今後の課題について
- 【4号議案】令和3年度 後期授業アンケート結果を踏まえた授業改善の方策について
- 【5号議案】「本校の現状と課題を踏まえた今後のあり方」についての提言

### 4 議決事項

上記の【1号議案】及び【2号議案】については、全委員の賛成により承認された。

### 5 意見聴取内容

【3号議案】令和3年度 学校教育自己診断結果を踏まえた本校の今後の課題について

#### ① 生徒アンケート結果について

- ・「学校に行くのが楽しい」が昨年度同様あまり高くはない。保護者の、「子どもは学校に行くのを楽しみにしている」の割合が低めであることと連動している。生徒が学校に来ることが楽しいと感じられるように、授業改善や学校行事の改善、教育相談体制のより一層の充実が望まれる。
- ・学校行事についても、「文化祭は楽しく行えるよう工夫されている」、「スポーツ大会は楽しく行えるよう工夫されている」がそれぞれ18.7%、14.8%上がっていて、先生方が企画を工夫されていることがうかがえる。

- ・「授業がわかりやすい」、「教え方に工夫をしている先生が多い」はいずれも昨年より上がり、それぞれ73.4%、78.9%で先生方の授業改善の成果が表れている。

② 保護者アンケート結果について

- ・保護者の回答について、先生方の指導に満足している結果が出ていると思いました。これからも子供たちの為によりしく願います。
- ・回答数が104中17という回答数の少なさが気になる。多くの家庭に回答してもらえる方策が望まれる。

③ 教職員アンケート結果について

- ・教員間の相互信頼に関する数値が下がったのは、コロナ禍の影響が大きいと考える。
- ・教員の回答が今年度評価が下がっているのが多いように思われ、やはりコロナ禍で儘ならず、負担も多いのだろうと推察いたします。
- ・「学校の教育活動について、教職員で日常的に話し合っている。」、「年間の学習計画について、各教科で話し合っている」がそれぞれ13%、15%下がっており、早急に改善する必要がある。次年度から新一年次生に対する評価の方法が新たなものになり、それにどのように対応し、それぞれどのような方法で対処するか、各教科で話し合い、決定する必要があると思う。ぜひ早急に取り組まれることを望む。(もう決定されていればすみません。)

④ 全体を通して

- ・教員と生徒・保護者との関係性については、良好であることが窺える。ただし、4年生の生徒・保護者の回答共に学習内容の理解に困難感を抱く数値が高くなっている。恐らく学年が上がるごとに個人差がより明確になるのであろうが、今後の課題と思います。(先生方は大変でしょうが、個別の対応が必要になるのでしょうか。)
- ・生徒・保護者の回答を拝見し、昨年度と比べ、今年度の評価がどれも高いことから、先生方がよく御指導されているのだと思えました。

【4号議案】令和3年度 後期授業アンケート結果を踏まえた授業改善の方策について

- ・昨年の学校平均と比較し、第一学年以外低い評価になった原因が何であるのか？
- ・授業アンケートの結果ですが、前期と後期とのポイントの下降を見てとれますが、どの項目も3以上ありますので、ほとんどの生徒は理解してくれるものだと思います。
- ・生徒意識について、4年生の前期後期の差が大きいということは、3号議案での学習内容の理解度の低さと関係しているのかもしれない、また、自己評価の基準の違いが明確になってくるのかもしれないと思いました。
- ・昨年度より学校平均において全体的に下がっているのは残念である。
- ・学校教育自己診断では、「授業はわかりやすい」、「教え方に工夫している先生が多い」のポイントが昨年度より上昇しているのに、6の「先生の説明や指示はわかりやすい」が下がっているのはどうしてだろうかと思う。3の「先生の授業の内容は自分にあっていない」のポイントが低めなので、授業内容があっっていないのだろうか。

【5号議案】「本校の現状と課題を踏まえた今後のあり方」についての提言

① 学校教育活動全般について

- ・コロナ禍の状況で、計画の変更等大変であったと思います。その中で十分工夫なさっていることが良くわかりました。
- ・一年間限られた時間、また多くの制約の中での教育、大変お疲れさまでございました。先生方くれぐれもご自愛くださいませ。

② 教務部関連事項について

- ・特別指導について、考察にありますように、生徒さんの意識の表れと思いますが、前期も後期も1年生の受験人数が少ないのは気がかりです。
- ・総合講座を1年後期からとれるようになるのは、いいと思う。生徒の興味・関心に基づく講座をとれるので。

③ 生徒指導部関連事項について

- ・学校が非常に落ち着いた状況であるのがわかる。このままでいって下さい。
- ・SNS講習会他、外部講師による講習会のアンケートより、生徒個人の違いは否めないが、多くの生徒が自分の体験と照らし合わせて受講したかと思います。今後も必要な企画と思いました。
- ・各講習会の事後アンケートについて、A（とても良かった）、B（まあ良かった）の回答がほとんどでしたので、子供達の為になる内容だったと思います。今後も同様の講習会の開催をお願いします。
- ・「SNS講習会」、「交通安全講習会」、「薬物乱用防止教育」の事後アンケートの結果がいずれも肯定的意見が90%以上であった。それぞれ生徒にとって必要なことをしっかり教えていただける講習なので、今後もぜひとりくんでいただきたい。

④ 進路指導部関連事項について

- ・令和4年度から複数応募が可能となったので、就職指導強化月間を設けられたのは良いと思う。ぜひ生徒の進路実現の希望をかなえてあげて下さい。
- ・今年度も就職と進学の実績100%、若年無業者0%を保持して下さい。

⑤ 生徒支援体制について

- ・来年度以降も、堺市ユースサポートセンター（子ども若者相談センター／堺地域若者サポートステーション）で何かお力になれることがありましたら、ご相談いただけますと幸いです。

⑥ 定時制の課程創設70周年記念行事について

- ・創設70周年御祝い申し上げます。コロナ禍により同窓生や来賓の出席が叶わず残念でしたが、在校生と教職員の皆様により、無事開催された事嬉しく思います。